

## 支部長としての挨拶

平成 25 年度から 2 年間、日本木材学会中国四・国支部長を仰せつかりました、愛媛大学農学部の橘 燦郎です。中国・四国支部が設立されて 25 年経ちました。この間、木材を取り巻く環境は大きく変化してまいりました。近年、化石燃料に代わる重要なバイオマス資源として木材が注目されていますが、それだけではなく、新技術を取り入れる事により、新しい木材の利用法やアイデア、それによる暮らしやビジネスにまで大きな変化を木材がもたらしめています。森林を守り、木を育てることは勿論大切ですが、育った木材の活用促進も大切です。新しい技術を取り入れた木材の利用が新たに注目されています。中国・四国地域は木材産業が盛んな地域です。中国・四国地域の発展に寄与できる支部として活動して行きたいと考えています。何とぞ宜しくお願い申し上げます。

日本木材学会中国・四国支部長 橘 燦郎